

目次

1. News
2. 活動成果と計画
3. 目標達成進捗
4. 活動紹介
5. センター・メモ

News

就業力養成セミナー（7回シリーズ）

高度化された現代社会において、大学院で教育を受けた高度人材が産業界から注目を集めています。今回7人の企業人博士を講師に招き、自らの経験を通して、大学院をどのように過ごせばよいのか、また修得しておくべき事柄について熱い口調で、学部生および大学院生に語っていただきました。



学生との質疑応答

3Q 活動成果

- **センター会議**（10/24、11/28、12/24）
平成 27 年度の事業計画、および講義計画（カリキュラム内容、担当講師等）を審議致しました。また、PD のインターンシップレポートからの課題分析を行いました。
- **博士人材キャリア開発講演会**（10/15、11/04）
今期は、2 回博士人材キャリアパス講演会を開催し、合計 250 名と比較的多くの方の参加を得て、活発な質疑も行われました。
- **大学院進学セミナー**（10/31,11/25）
本学における博士取得後のキャリアパス支援体制を、博士進学希望者に説明しました。
- **就業力養成セミナー（7回シリーズ）**
（11/14,11/21,12/4,12/8,12/10,12/11,12/19）
NEWS の欄をご覧ください。
- **平成 26 年度 PD 2次募集**（12/1~1/14）
現在、平成 27 年度本事業へ参加する非常勤研究員を公募中です。

4Q 活動計画

- ◆ **PD 2次募集選抜面接**（1/21）
平成 27 年度非常勤研究員候補者を、面接審査により選抜します。
- ◆ **運営委員会**（1/23）
平成 27 年度の事業計画と 2 次募集採用者選考の審議を予定しています。
- ◆ **センター会議**（1/23、2/27、3/27）
企業合同説明会やマッチング会を企画します。
- ◆ **海外インターンシップと海外研修準備**
国際感覚を養成するため、海外の企業への訪問や研修を計画します。
- ◆ **企業合同説明会**（3/23~3/27）
平成 27 年度の本事業参加 PD のほか、学部や大学院の 28 年 3 月卒業生を対象に、多くの企業の方より会社説明を行って頂きます。



昨年の状況

目標達成進捗

目標と実績（平成 26 年 12 月 26 日現在）

区分		1 年目 (H23)	2 年目 (H24)	3 年目 (H25)	4 年目 (H26)	5 年目 (H27)
採用者	目標	6	6	6	6	6
	実績	3	7	6	6	
インターン シップ	目標	6	6	6	6	6
	実績	3	6	7	6	
就職者 (内定含む)	目標	3	4	5	6	6
	実績	3	6	6	4	
賛同企業 (累積数)	目標	18	35	50	65	80
	実績	36	65	91	95	



活動紹介

博士人材キャリア開発講演会を開催

本事業では、教員の意識開発にも注力しています。去る 10 月 15 日と 11 月 4 日に FD (Faculty Development) として講演会を開きました。いかにして将来を託せる学生たちを指導すべきか、教員個々の意識とともに大学という組織をあげて取り組むべき課題として、具体的な事象を交えて講演を頂きました。毎年色々な方々に講演を頂きながら繰り返してゆく中で、教員の意識変化とともに学生のパワーも上がってきているように感じられます。



東レの長瀬氏の講演風景

センター・Memo

三代目の正門完成

初代の正門は、大正五年群馬大学工学部の前身である桐生高等染織学校創立時の国登録有形文化財であるゴシック様式のポーチを載せたレンガ造り鉄製門扉から、昭和 47 年に校舎の新築に合わせて造り替えられたコンクリート造りの二代目を経て、平成 26 年 12 月三代目となる新正門が完成しました。これは本学卒の桐生瓦斯株式会社社長 塚越平人様より、理工学部創立 100 周年のお祝いとして寄贈されたものです。

旧門は、毎年学生との新しい出会いと旅立ちに目を細め、日々の成長を見守ってきました。少し広くなった新しい門は、ますます社会に開かれた理工学部の象徴として、行き交う学生達を見守っているようです。



初代：国登録有形文化財



三代目：新設の正門